

癌化学療法レジメン

氏名: \_\_\_\_\_

ID: \_\_\_\_\_

体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

プロトコール名 **CBDCA/nab-PTX/アテゾリズマブ**

対象疾患 化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

診療科

施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
day1				
① 生食	500mL			血管確保とフラッシュ
② テセントリク	1200mg/body		生食250mL	特記事項参照
③ プロイメンド	150mg/V		生食100mL	30分かけて
④ アロキシ	0.75mg/50mL(1袋)		混注	15分かけて
④ デキサート	3.3mg/1mL(1A)			
⑤ アブラキサン	100mg/m <sup>2</sup>		生食100mL	30分かけて
⑥ カルボプラチン	6(AUC) × (24・Ccr+25)		生食250mL	60分かけて
day8.15				
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
② グラニセトロン	3mg/50mL(1袋)		混注	15分かけて
② デキサート	6.6mg/2mL(2A)			
③ アブラキサン	100mg/m <sup>2</sup>		生食100mL	30分かけて

2 投与方法の図式(day1)

時間 (hour)	1	2	3	4	5
① 生食	→				
② テセントリク	→				
③ プロイメンド	→				
④ グラニセトロンなど		→			
⑤ アブラキサン		→			
⑥ カルボプラチン			→		

3 投与スケジュール

1クール21日間。4～6コースまで。

4 特記事項

- ・ テセントリクは0.22 μ mのインラインフィルターを使用する。
- ・ テセントリクは初回60分で投与。忍容性が良好であれば次回30分まで短縮できる。
- ・ アブラキサン投与時にインラインフィルターを使用しないこと。
- ・ アブラキサンは人血液由来成分を含有しているため、事前に説明し、同意を得ておく。
- ・ プロイメンド、アブラキサンを投与する際は投与速度を補正する。